

(様式2(1))

事業所名 次屋の郷 いな穂

作成日: 平成 26 年 5 月 13 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	事業所内での自衛消防活動や避難誘導訓練は、実施できている。今後地域との協力体制を整備し利用者・地域住民協力の基、安全性を確保していく必要がある。	災害時のために近隣住民への応援体制を整えておく。	運営推進会議等でいな穂の見取り図や消防計画書など確認をしてもらう。 また、地域の方々に訓練に参加してもらえるよう、協力をお願いする。	12ヶ月
2	4	運営推進会議では、参加メンバーから多くの意見や助言をいただけるような議題を用意する必要がある。	さまざまな議題を用意し、参加メンバーから多くの意見をいただき、サービスや運営に反映させ、質の向上を図る。	会議では報告、情報交換だけにとどまらず、議題を用意する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。